

美郷まるごと交流拡大!! 交流促進プロジェクト

一丸となって交流の輪を描きます

町では、これまで複数の課で行っていた他自治体等との交流の取組を集約し、相乗効果が得られるよう、交流促進プロジェクトとして推進しています。今回は、今年度行われるプロジェクトの概要についてお知らせします。

うりこめ美郷応援プロジェクト

美郷米販促活動

4月30日(木)・5月1日(金)

首都圏への美郷米の販路拡大を目的とし、昨年から引き続き行われている事業です。

大田区内の米卸、米穀小売店へ訪問し、ポスターの配布・産地訪問ツアーの呼びかけを実施しました。

訪問先 ● 大田区内の米穀小売店

町側 ● J A、農政課



東京都大田区浴場組合町内特産品 売込プレゼンテーション実施

5月8日(金)

友好都市東京都大田区の浴場組合例会で、町内特産品(サイダー・酒・漬物)の売込みを目的としたプレゼンテーションを実施しました。

場所 ● 東京都大田区浴場組合会館・池上会館

町側 ● サイダー製造企業、造り酒屋、漬物加工企業、商工観光交流課

美郷で田園アート

6月2日(火)

児童の農作業体験、町PRのため、水田を利用した「田園アート」を実施しました。

夏から秋にかけては「名水の里ミサト」の文字が水田に現れる予定です。立見台からご鑑賞ください。

場所 ● 道の駅「雁の里せんなん」西側水田

町側 ● 金沢小学校3〜6年生65名、保護者、農家、J A、道の駅、農政課

美郷町産地訪問ツアー

6月28日(日)・29日(月)

美郷米のさらなるPRとして大田区内の小売店や米卸業者の方々を対象に、産地訪問ツアーを実施します。

来町者 ● 米卸、米穀小売店など23名

町側 ● J A、農家、農政課



▲今年は「名水の里ミサト」の文字が現れます(写真は昨年度の田園アート)

おたかい観光展

10月10日(土)・11日(日)

町内特産品の首都圏への販路拡大、PRのため、大田区で開催される商談会へ参加します。

町側 ● サイダー製造企業、造り酒屋、漬物加工企業、商工観光交流課、農政課

学習交流 プロジェクト

大田区子どもガーデンパーティー 視察研修

4月25日(土)・26日(日)

町内児童が、大田区の子どもを対象としたお祭り「ガーデンパーティー」に参加し、「六郷会場」で竹細工・六郷とんぼ凧などの手作り体験、竹馬、ローラーコースターなどを楽しみました。

場所 ● 東京都大田区 子どもガーデンパーティー「六郷」会場
町側 ● 町内の小学6年生19名
町長、青少年育成美郷町民会議会長、商工観光交流課



▲今年もいろいろな遊びを通じ、交流を深めました

都市農山村漁村子ども交流事業

時期未定

国のプロジェクトである標記事業に對し、町内でグリーンツーリズム推進協議会の設立、また、従来の交流として町内小学校と東京都内小学校との相互訪問事業を実施します。

町側 ● 農政課、学務課、町内小学校 児童

友好交流 プロジェクト

友好都市大田区&美郷町友好交流 ジャズコンサート

8月29日(土)

「音楽の交流」をテーマとし、友好都市大田区を拠点に活動するアマチュア音楽団体を美郷町に招き、町内の音楽団体と共演することで、新たな「文化的交流」を行います。

場所 ● 仙南公民館ホール

出演 ● 大田区音楽団体、美郷町音楽団体

主催 ● 美郷町交流ジャズコンサート実行委員会

友好都市ふれあい広場

10月17日(土)・18日(日)

東京都大田区のJR蒲田駅西口広場で行われる友好都市紹介のための事業で、大田区、美郷町、長野県東御市と

共催します。美郷町から商工会、酒販組合、JA関係者が参加し、特産品PRを行います。

場所 ● 東京都大田区JR蒲田駅西口広場

町側 ● 町交流市実行委員会、観光協会、商工会、酒販組合、JA など



▲昨年の友好都市ふれあい広場では、終日多くの人で賑わいました

大田区友好交流

10月30日(金)～11月1日(日)

交流のさきがけである大田区六郷地区の役員が来町し、町内の視察や今後の交流について意見交換を行います。今回は美郷フェスタ・合併5周年記念式典に合わせて来町し、来賓として参加する予定です。

来町者 ● 大田区六郷地区自治会連合会、青少年対策六郷地区委員会

町側 ● 地域間交流会

合併5周年記念事業、行政交流事業

11月1日(日)

合併5周年式典に、美郷町葛蒲太鼓を通じて交流を行っている栃木県那珂川町のまほろば太鼓を招待し、太鼓による競演を行います。併せて那珂川町役場との行政交流も実施する予定です。

来町者 ● 栃木県那珂川町役場、まほろば太鼓保存会

町側 ● 総務課、商工観光交流課

OTAふれあいフェスタ

11月7日(土)・8日(日)

友好都市大田区で行われる来場者30万人を越すイベント「OTAふれあいフェスタ」に参加し、町特産品のPRや大田区との交流を促進します。

町側 ● 地域間交流会、交流市実行委員会、観光協会、商工会、JA など、商工観光交流課、農政課